

いしだちく たなだ 石田地区の棚田

所在地：淡路市 石田



播磨灘と収穫時の棚田



代掻き時の棚田



夏の棚田



山側へ見る石田地区の棚田

淡路島北部には、限られた土地と傾斜を利用した棚田が点在しています。また、淡路島には水不足を解決するため、ため池も多くつくられてきました。棚田とため池、播磨灘が一体となった景観は、淡路島を代表する景観であるとともに、淡路島の風土と先人の苦労を偲ばせます。

島内の棚田のなかでも、淡路市石田地区に広がる棚田は美しく、5月の代掻きで水が張られた棚田、7月の稲で緑一色になった棚田、9月の稲穂で黄金色に輝く棚田など、季節毎に素晴らしい景観を見せてくれます。

淡路島でも、近年、農家の高齢化が進み、耕作放棄された棚田が目立つようになってきているなかでも、伝えていきたい貴重な景観です。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路ICから、国道28号北上、車で10分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図